

関節の痛い人 大集合

主催:早稲田大学校友会:調布稲門会

調布稲門会のAさんは67歳。電機メーカを定年退職して、現在電機関係の業界団体にフルタイムで勤務しています。3-4年前から膝が痛くなり、変形性膝関節症と診断されました。ひざ痛を我慢して生活していましたが、2017年の初めから痛みがひどくなり、階段の上り下りにも支障をきたすようになりました。精密検査を行ったところ、症状が悪化して関節の骨が壊死しており、これからは悪くなる一方との診断でした。やむを得ず手術を決断し、2017年12月に慈恵医大第三病院で人工関節置換手術を受け、約1年が経過しました。現在は、階段の上り下りも苦にならず快適に通勤をしています。

調布稲門会では会の活性化組織「キテネ」を通じて今年度第3弾のイベントとして掲題の医療講演会を下記概要にて開催いたします。関節の痛い方、関節痛に不安や興味のある方はぜひご参加いただきたくお待ちしております。

第一部は、慈恵医大第三病院の整形外科医による講演会、第二部は実際に膝人工関節置換手術を受けた調布稲門会のAさんから、手術の状況、手術の費用、リハビリの方法、手術後の経過等について生の声をお届けしたいと思います。

講演会の概要

日時:2019年3月30日(土)14:00~16:20

場所:調布たづくり 8F 映像シアター

講師:慈恵医大第三病院 整形外科医師 角田 篤人先生(Aさんの手術の執刀医です)

費用:1,000円(当日会場受付にて申し受けます。)

申込締切り:2019年3月8日(金)

申込先:調布稲門会事務局

Eメール:toumonkai@gmail.com

TEL/FAX:042-489-6507

(ご家族・ご友人のお申し込みもお受けします。人数、氏名をご記入ください)

＝講演スケジュール＝

14:00-14:50	・関節の痛みについて
	—休憩—
15:00-15:45	・ロコモティブシンドロームについて
15:45-16:00	・A氏の体験談
16:00-16:20	・質問タイム

(講師紹介と参加申込書は裏面にあります。)

講師紹介

角田 篤人 (かくた あつひと)

東京慈恵会医科大学第三病院 整形外科



【経歴】

2004年3月	東京慈恵会医科大学医学部 卒業
2004年4月～2006年3月	東京慈恵会医科大学附属病院にて研修
2006年4月～2007年12月	東京慈恵会医科大学附属病院
2008年1月～2009年12月	東京慈恵会医科大学附属柏病院
2010年1月～2012年3月	厚木市立病院
2012年4月～2014年6月	豊島病院
2014年7月～現在	東京慈恵会医科大学附属第三病院

【資格】

- 日本整形外科学会認定整形外科専門医
- 日本整形外科学会認定リウマチ医
- 日本整形外科学会認定スポーツ医
- 日本体育協会公認スポーツドクター
- ロコモアドバイสดクター

＝講師からのメッセージ＝

関節の痛みに悩まされている方はたくさんいらっしゃると思います。
外来でも、痛み止めを飲んで湿布を貼ってという方をよく拝見いたします。
しかし、関節の痛みは痛み止めだけでは治りません。
今話題のロコモティブシンドロームをからめて、関節の痛みの治療や予防
についてみなさんといっしょに考えていけたらと思っております。

参加申込書

調布稲門会事務局行

メールまたは FAX で調布稲門会事務局宛て 3/8 までにお申し込みください。

メール：toumonkai@gmail.com FAX：042-489-6507

氏名 (人数分)	
連絡先 (電話番号)	
その他ご希望等	